

社協の事業
福祉教育推進事業

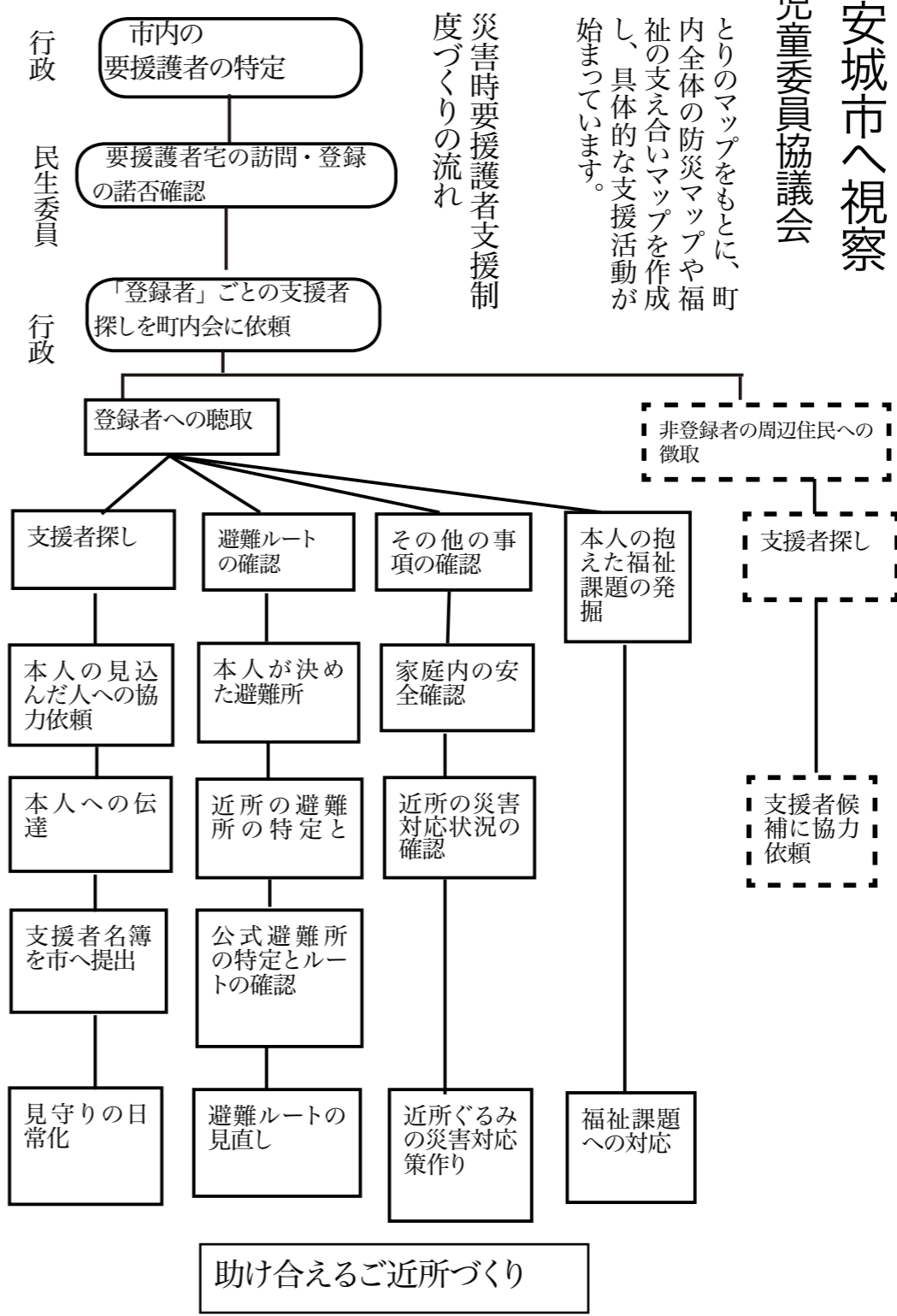
長野県では、昭和55年の長野県社会福祉大会で「長野県福祉教育大綱」が決議され、社会福祉普及校として指定する事業を積極的に進めてきました。
飯山市内の学校も普及校として次々と指定を受けると同時に、学校職員を中心に福祉教育の取り組みが研究されました。現在では、家庭や地域、保育園・学校から関係者が集まり「やさしい心を育てる懇談会」が開催されています。

災害に強いまち安城市へ視察
飯山市民生児童委員協議会

災害時の要援護者への近隣住民による支援体制づくりで先進的な取り組みをしている愛知県安城市花ノ木町内会を視察しました。
花ノ木町内会では平成15年に福祉委員会を立ち上げ、防災・福祉マップづくりを中心に地域の福祉課題を話し合ってきました。

一方、安城市では、「災害時要援護者支援制度」を立ち上げ、民生委員による対象者の台帳登録への働きかけと確認が行われ登録者リストが作られました。
このリストが各町内会へ届けられ、要援護者一人ひとりのマップをもとに、町内全体の防災マップや福祉の支え合いマップを作成し、具体的な支援活動が始まっています。

災害時要援護者支援制度づくりの流れ



ふれあい祭り

期日：11月3日(金)
場所：飯山市総合福祉センター
時間：午前10時から午後2時

ステージ発表

- 民謡踊り
- 手話コーラス
- こっばまき合唱団
- バルーンアート
- あそびの発表
- 転倒予防体操

販売

- 大根販売
- 製品・作品の販売
- フランクフルト販売
- おでん販売

お楽しみ

- チャリティバザー
- 高齢者作品展
- 餅つき
- さをり織り体験
- プラ板工作体験
- ステンシルふきん
- ふれあいレストラン
- 飯山銘菓フェア
- 写真展
- 住環境相談

好評のフリマもあるよ♪